

1 事業名称 ……全体の事業がわかるような名称をつけてください。

〇〇県における障がい者スポーツの振興事業

2 地域の実情・課題点など ……本事業の実施が必要な理由等を簡単にご記入下さい。

県内の障がいのある人のスポーツ普及は不十分であり、県民の理解もまだまだ低いのが現状である。また、県内全体を通じ健常者のスポーツは盛んであり、特にサッカー・バスケットボールはJリーグ・Bjリーグ等の好影響により人気があるが、障がい者スポーツの普及は進んでいないのが現状である。まずは、障がい者スポーツの理解を県民全体に広めることが課題と考える。

3 事業の目的 ……実情・課題点を踏まえた上で、期待される効果等を含め、簡単にご記入下さい。

まずは、県民や地域住民に障がい者スポーツを理解してもらうことを目的に、イベント等の実施を粉う。また、バスケットボールはBjリーグ等の開催を元に、とても人気のあるスポーツであるが、障がい者への浸透があまりないので、これから普及していく為に、知的障がい者のスポーツとして広めることも目的とする。

4 計画している事業 ……具体的に計画している事業(教室・イベント等)をお書き下さい。

事業名	知的障がい者バスケットボール教室	事業番号:	①
事業名	△△県ウォークラリー	事業番号:	②
事業名	障がい者スポーツ「ふれあい祭」の開催	事業番号:	③
事業名		事業番号:	④
事業名		事業番号:	⑤
事業名		事業番号:	⑥
事業名		事業番号:	⑦
事業名		事業番号:	⑧

記入例2

種類 **障がい者スポーツ教室の開催**
 事業名 **知的障がい者バスケットボール教室**

事業番号: ①

日程 **平成25年8月**
 場所 **□□市総合体育館**

参加者数	参加者	10名	対象	県内の知的障がい者バスケットボールチーム
	スタッフ	10名	内訳	外部講師2名、指導員10名、ボランティア6名、事務局2名

実施内容 …簡条書き

- ・bjリーグの選手を招き、知的障がい者を対象にバスケットボール教室を開催する。
- ・企画会議を実施する。(1回予定)
- ・プログラム・資料をコピーで作成する。
- ・参加者募集のためにチラシを作成する。

指導者協議会以外の連携団体 …総合型スポーツクラブ・教育委員会・学校・地方自治体等連携を予定する他団体

bjリーグ「チーム〇〇」

特記事項 …特に指導員の活用場面等

事業に携わる指導員を募集、企画・運営を指導員主導で実施する。プロの選手を招き、いつもと違った視点から指導してもらうとともに、コーチ・指導員等も指導方法を学ぶ。

種類 **障がい者スポーツ交流イベントの開催**
 事業名 **△△県ウォークラリー**

事業番号: ②

日程 **平成25年10月**
 場所 **△△県◇◇市遊歩道**

参加者数	参加者	30名	対象	誰でも参加可能
	スタッフ	22名	内訳	外部講師5名、指導員10名、ボランティア5名、事務局2名

実施内容 …簡条書き

- ・ウォーキング協会より外部講師を迎え、重度障がい者でも楽しめるようウォークラリーを実施する。
- ・企画会議を実施する。(2回予定)
- ・プログラム・資料をコピーで作成する。
- ・参加者募集のためにチラシを作成する。

指導者協議会以外の連携団体 …総合型スポーツクラブ・教育委員会・学校・地方自治体等連携を予定する他団体

△△県ウォーキング協会、△△県障がい者スポーツセンター、△△県リハビリテーションセンター 他

特記事項 …特に指導員の活用場面等

事業に携わる指導員を募集し、スポーツ協会事務局と指導員で企画会議を実施し、イベントの企画・運営等、協働して今後の障がい者スポーツ普及に活用する。ウォーキング協会から外部講師を招き、障がい者との交流を持つことで、今後の理解を深める。

種類	障がい者スポーツ広報イベントの開催			事業番号: ③	
事業名	障がい者スポーツ「ふれあい祭」の開催				
日程	平成25年12月				
場所	△△県イベントホール				
参加者数	参加者	200	名	対象	誰でも参加可能
	スタッフ	45	名	内訳	招待指導者5名、指導員15名、ボランティア20名、事務局5名

実施内容 ……簡条書き

- ・障がい者スポーツを県内の障がい者・健常者に紹介するイベントを実施する。
- ・企画会議を実施する。(5回予定)
- ・プログラムを印刷し、資料をコピーで作成する。
- ・参加者募集のためにポスター・チラシを作成する。

指導者協議会以外の連携団体 ……総合型スポーツクラブ・教育委員会・学校・地方自治体等連携を予定する他団体

△△県障害福祉課、△△県教育委員会、△△県スポーツセンター 他

特記事項 ……特に指導員の活用場面等

事業実施準備の主となる指導員を募集し、企画から運営までスポーツ協会・スポーツ指導者協議会・指導員が共同で事業を実施する。県内の普通小・中学校、特別支援学校(学級)等に周知し、障がい者スポーツにふれあう、体験する機会を提供し、今後の障がい者スポーツの普及につなげる。また、パラリンピック選手などを招き、招待指導者として体験等を講義してもらうことで、競技に親しみを持ってもらう。

その他事務局運営等

- ・事業のために事務員(アルバイト)を1名依頼する。(週2回、7カ月程度)
- ・事業のためにポスターを作成する。
- ・事業のためのホームページを協会ウェブサイト内に設置する。
- ・協会内で事業の実行委員会を4回開催する。
- ・参加者にアンケートを実施する。

平成25年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」
応募申請書 別紙2 予算内訳

記入例2
(単位：円)

	科目	小計	積算内容						
事業番号:①	諸謝金	40,000円	講師謝金	(教室)	20,000円	×	2人	×	1回
知的障害者バスケットボール教室	諸謝金	40,000円	指導員謝金	(教室)	4,000円	×	10人	×	1回
	諸謝金	12,000円	ボランティア謝金	(教室)	2,000円	×	6人	×	1回
	諸謝金	8,000円	指導員謝金	(企画会議)	2,000円	×	4人	×	1回
	旅費交通費	2,000円	講師旅費	(教室)	1,000円	×	2人	×	1回
	旅費交通費	10,000円	指導員旅費	(教室)	1,000円	×	10人	×	1回
	旅費交通費	6,000円	ボランティア旅費	(教室)	1,000円	×	6人	×	1回
	旅費交通費	2,000円	事務局旅費	(教室)	1,000円	×	2人	×	1回
	旅費交通費	4,000円	指導員旅費	(企画会議)	1,000円	×	4人	×	1回
	消耗品費	10,000円	競技消耗品		10,000円	×	1式		
	会議費	3,000円	会議茶代		500円	×	6人	×	1回
	賃借料	50,000円	会場借上	(教室)	50,000円	×	1回		
	印刷製本費	25,000円	チラシ作成		50円	×	500枚		
	保険料	15,000円	保険料		500円	×	30人	×	1回
	小計		227,000円						
事業番号:②	諸謝金	50,000円	外部講師謝金		10,000円	×	5人	×	1回
△△県ウォークラリー	諸謝金	40,000円	指導員謝金		4,000円	×	10人	×	1回
	諸謝金	10,000円	ボランティア謝金		2,000円	×	5人	×	1回
	諸謝金	16,000円	指導員謝金	(企画会議)	2,000円	×	4人	×	2回
	旅費交通費	5,000円	外部講師旅費		1,000円	×	5人	×	1回
	旅費交通費	10,000円	指導員旅費		1,000円	×	10人	×	1回
	旅費交通費	5,000円	ボランティア旅費		1,000円	×	5人	×	1回
	旅費交通費	8,000円	指導員旅費	(企画会議)	1,000円	×	4人	×	2回
	消耗品費	5,200円	飲料水		100円	×	52本		
	会議費	6,000円	会議茶代		500円	×	6人	×	2回
	印刷製本費	10,000円	チラシ作成		50円	×	200枚		
	保険料	15,000円	保険料		500円	×	30人	×	1回
	雑役務費	30,000円	手話通訳費		5,000円	×	6人	×	1回
	小計		210,200円						
	事業番号:③	諸謝金	50,000円	招待指導者		10,000円	×	5人	×
障害者スポーツ「ふれあい祭」の開催	諸謝金	60,000円	指導員謝金		4,000円	×	15人	×	1回
	諸謝金	20,000円	ボランティア謝金		2,000円	×	10人	×	1回
	諸謝金	40,000円	指導員謝金	(企画会議)	2,000円	×	5人	×	4回
	旅費交通費	50,000円	外部講師旅費		10,000円	×	5人	×	1回
	旅費交通費	15,000円	指導員旅費		1,000円	×	15人	×	1回
	旅費交通費	10,000円	ボランティア旅費		1,000円	×	10人	×	1回
	旅費交通費	8,000円	指導員旅費	(企画会議)	1,000円	×	4人	×	2回
	消耗品費	27,000円	弁当代		600円	×	45個		
	会議費	14,000円	会議茶代		500円	×	7人	×	4回
	賃借料	200,000円	会場借上		200,000円	×	1回		
	賃借料	8,000円	会議室	(企画会議)	2,000円	×	4回		
	賃借料	100,000円	体験用機材(各種車いす)		10,000円	×	10台		
	賃借料	100,000円	体験用機材(競技準備品)		10,000円	×	10台		
	印刷製本費	80,000円	ポスター作成費		400円	×	200枚		
	印刷製本費	150,000円	パンフレット		500円	×	300部		
	保険料	20,000円	保険料	(イベント保険)	20,000円				
	雑役務費	48,000円	手話通訳費		8,000円	×	6人	×	1回
	通信運搬費	8,000円	機材運搬宅配便		1,000円	×	8個		
	小計		1,008,000円						
	その他事務経費	諸謝金	80,000円	実行委員会委員謝金		10,000円	×	4人	×
	旅費交通費	8,000円	実行委員会委員旅費		1,000円	×	4人	×	2回
	消耗品費	10,000円	文具等事務消耗品		10,000円	×	1式		
	会議費	4,000円	会議茶代		500円	×	4人	×	2回
	雑役務費	50,000円	ホームページ作成費		50,000円	×	1式		
	通信運搬費	1,600円	依頼文書等発送費		80円	×	20通		
	雑役務費	1,050円	振込手数料		210円	×	5回		
	賃金	432,000円	事務局アルバイト		8,000円	×	54日		
	賃借料	4,000円	会議室	(実行委員会)	2,000円	×	2回		
	小計		590,650円						
		合計	2,035,850円						

平成25年度障害者スポーツ振興事業「地域における障害者スポーツの振興事業」

応募申請書 別紙2 予算書

記入例2

支出内訳

経費費目	支出額	使途内訳	備考
諸謝金	466,000円	466,000円	
旅 費	143,000円	143,000円	
所 費	1,426,850円	消耗品費 52,200円 会議費 27,000円 賃借料 462,000円 印刷製本費 265,000円 通信運搬費 9,600円 雑役務費 129,050円 賃金 432,000円 保険料 50,000円 備品費 0円 その他 0円	
①合 計	2,035,850円		

②総事業費(総支出額)・・・①と一致する。

2,035,850円

③自己負担金・寄付金その他の収入額
・・・④と一致する。

35,850円

内訳	金額	内容
参加費	20,000円	バスケットボール教室1,000円×20人
参加費	15,000円	ウォークラリー500円×30人
自己負担金	850円	
④合計	35,850円	